

### HCU 開設 1 年後の報告

地域医療支援病院の承認要件の 1 つであった、HCU（高度治療室）4 床を令和 5 年 8 月に開設し、1 年が経過しましたので運用状況等の報告をさせていただきます。

HCU とは主に、重症患者さんを治療・ケアする特別な病棟です。内科、外科系に問わず、呼吸、循環、代謝、その他の重症な急性機能不全などにより、一般病棟での管理が困難となった入院患者さんや、救急外来を受診し緊急入院となり集中治療が必要な患者さん、手術後の患者さんが入室の対象になります。

#### 主な対象症例

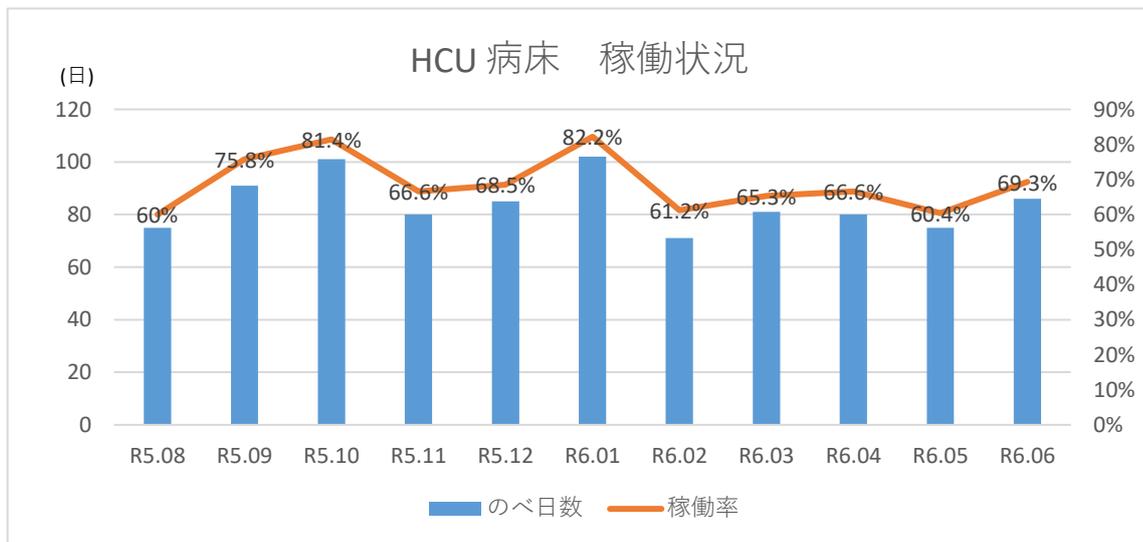
- 心筋梗塞や心不全などの循環器疾患
- 肺炎、COPD（慢性閉塞性肺疾患）、呼吸不全などの呼吸器疾患
- 消化管出血、膵炎などの消化器疾患
- 脳症、重症てんかんなどの重症脳神経系疾患
- 敗血症、DIC（播種性血管内凝固症候群）、心肺蘇生後
- 術後、カテーテル治療後の経過観察（長時間手術、出血を伴う手術、術後の呼吸状態・循環動態の不安定な方）

HCU は主治医及び専任医師、看護師、薬剤師、臨床工学技士、理学療法士、管理栄養士、診療放射線技師、臨床検査技師など多職種がチームとなり協力し、患者さんを早期に回復させ一般病棟への復帰を早めることを目的としています。

毎朝多職種がミーティングを行い、一人一人の患者さんの病態、治療内容、治療方針について、各科、各職種間の垣根を超えた話し合いで情報を確認・共有することにより、多方面から患者さんを支える体制を整えています。

### HCU 実績（令和 5 年 8 月～令和 6 年 6 月）

#### 1. 稼働率



## 2. HCU へ直接入院患者状況

### 1) 時間帯

平日	17 人
夜間・休日	43 人

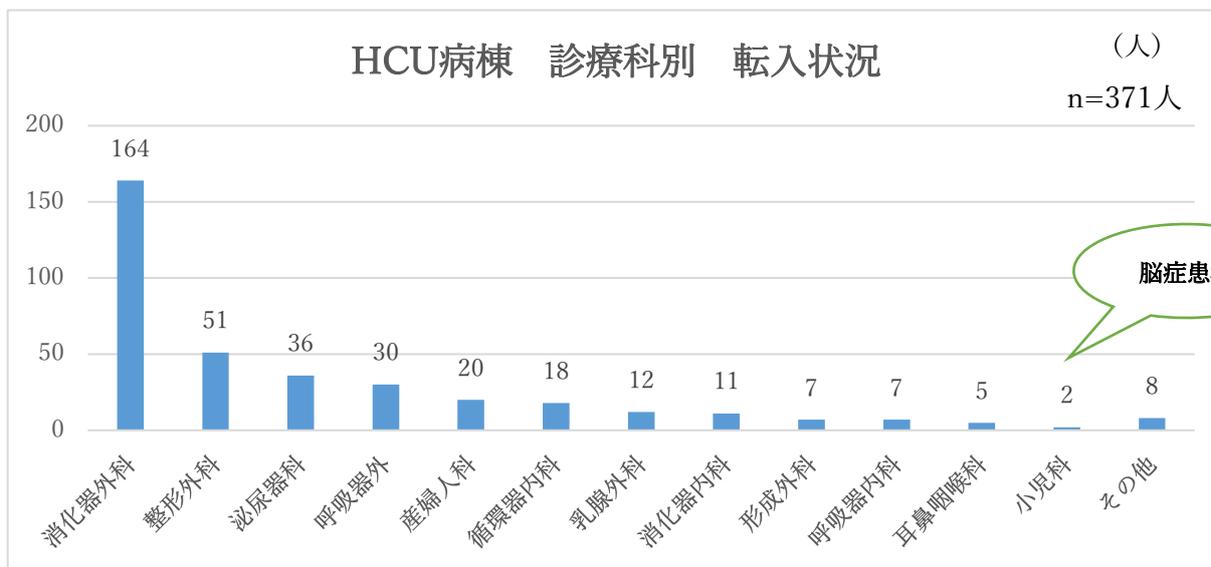
### 2) 疾患別

循環器	19 名	うっ血性心不全・急性、慢性心不全 他
呼吸器	11 名	気管支喘息・間質性肺炎の急性増悪 他
消化器内科系	14 名	消化管出血・腸閉塞 他
消化器外科系	4 名	ヘルニア嵌頓 他
その他	12 名	糖尿病性ケトアシドーシス・急性脳症の疑い 他

●救急外来から直接入院した 6 名の患者が人工呼吸器管理を必要とする重症患者であった

## 3. 転入状況

### 1) (術後・検査 他)



### 2) 手術後の転入の主な手術名

消化器外科	ロボット支援下結腸切除術・ロボット支援下食道切除術・腹腔鏡下膵頭部切除・腹腔鏡下肝切除術など
整形外科	人工関節置換術など
泌尿器科	ロボット支援下腎悪性腫瘍手術・腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍切除術
呼吸器外科	胸腔鏡下肺悪性腫瘍切除術
乳腺外科	乳房全切除・乳房再建手術・遊離皮弁術など
形成外科	

● 循環器は心臓カテーテル・PCI 後の患者、内科系は人工呼吸器管理を必要とする患者や消化管出血等の重症患者の転入が多い。

#### 4. 病棟看護師の意識調査

HCU 開設により重症者、術後患者の管理について、各病棟看護師の負担軽減についてアンケート調査を実施しました。

その結果、「重症患者をみてくれて安心」	94%
「侵襲度の高い手術に対して負担が軽減」	89%
「夜間の負担が軽減」	71%

それぞれの項目で多くの病棟看護師が負担軽減と感じていることがわかりました。

開設前までは、一般急性期患者や認知症患者さんと侵襲度の高い術後患者管理を同時に行っていましたが、HCU 開設により一般病棟に比べ手厚い看護体制で管理してもらえることで、多くの病棟看護師の負担軽減に繋がっていることがわかりました。

また、院内 CPR コール件数（CPR コールとは：院内心肺蘇生コールのこと）も令和 5 年度は 24 件／年でしたが、令和 6 年度は 17 件／年と 7 件減少しています。HCU を開設したことで、重症化リスクのある患者さんを、早期に HCU に転棟し管理することで CPR コールの減少に繋がっていると考えます。

#### 5. 特定行為研修機関に登録

HCU 開設に伴い専門的知識を安全に提供するため、令和 6 年 8 月に特定行為研修機関に登録され、10 月より「救急パッケージ」コースを実施しています。また、4 月より「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」コースを実施しています。更に「感染に係る薬剤関連」コースを近畿厚生局に申請しており、9 月に承認がおりれば、3 コースの研修を行っていきます。

e-learning および院内医師を講師とした演習、実習による研修を経て実践的な理解力と思考力及び判断を養います。患者さんの状態に応じた適切な医療、看護を提供できるよう精力的に取り組んでいます。

（特定行為とは、あらかじめ医師が定めた手順書に準じて、特定行為研修を受けた特定看護師が従来 of 役割を拡大し診療の補助を行うもの）